

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 4 日 (17:50~18:10)
------------------	-----	--------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本
--------------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	1 人	1 人	13 人

前回の改善計画	利用開始直後の利用者について次の関わりに活かせるよう、本人にとって嫌な事や好む事、集中して取り組める事などを記録していく
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始後から排泄、入浴、食事、水分などについて記録し共有出来ている。また何が好きか、興味を持って取り組んでいたか記録し、次の機会に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	8	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	8	5	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	7	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用開始前にフェースシートを読み職員間で情報共有している ②面接、アセスメント時に本人、家族から生活状況、困っている事、要望を聞き取りしている ③利用者がまだ慣れていない時期に訪問や通いで積極的に話しかけている。また、言葉使いや声掛けの仕方にも気を付けている ④送迎時に本人、家族とのコミュニケーションを取り自宅での様子など短時間でも聞き取りし情報を得ている。それを記録に残している。送りで家族にその日の様子を伝えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①情報共有は出来ているが、ミーティングは出来ていない ④介護者の不安は受け止めているが、介護者以外の家族との関係作りが出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用者については、職員会議の中で利用開始後の様子を共有する。事前情報との違いや興味、関心のあ る事など必要であればケアプランの変更や継続に繋げていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年10月4日 (18:10~18:40)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	2人	0人	13人

前回の改善計画	本人と家族の要望にずれがあるため、家族に本人の状況を理解してもらえるよう家族に会った職員が日常生活や変化を説明する。併設する高齢者住宅ほろかに面会に来た家族と会う機会を作れるよう事務職員と連携する
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時や高齢者住宅ほろかに面会に来た家族に声を掛け最近の様子を説明しているが、なかには家族と話す機会をなかなか持つことが出来ない職員や家族と本人の要望のズレに対応が難しいと感じる職員がいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?	1	9	3	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	3	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	6	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①定期訪問時に目標について質問している。長期目標、短期目標を確認し常に意識を持ち接することができた ②利用者の事例をまとめることで家族との関わりが持つ要望を聞き取ることが出来た。また職員間で共有することも出来た ③入浴介助でケアプランに沿って、自分でできる事は自分でやってもらい出来ないところを手伝う、皮膚の観察など目標を目指した関わりが出来た。職員間で相談しながら実施できている ④職員会議、定期的なカンファレンスで利用者の変化や要望に沿えるよう情報共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①利用開始時にケアプランを見ても、変化がないと、それ以後見なくなる。ケアプランをあまり見ていない ②利用者に関わりながら聞き取りするが、認知症もあり～したいと聞き取れていない。 ③目標を目指した関わり、特に利用者同士のコミュニケーション、体力維持には積極的に取り組めなかった。自分で出来る事でも待っておられずやりすぎてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者ごとに担当職員がいるので、まずは担当利用者の短期目標に沿った日々のかかわりを実践していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (18:40~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画	本人や家族から聞き取った今までの暮らし方や要望を職員間で共有できるようにどのように記録していくか検討する
前回の改善計画に対する取組み結果	フェースシートに聞き取った内容を入れていく。事例のまとめには個人ファイルに保管する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	6	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	6	0	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	8	2	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	5	1	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	フェースシートで以前の暮らし方を理解できている。利用者の事例をまとめることで、以前の暮らしを理解し職員間で共有できた
②	排泄間隔に合わせたトイレ誘導、本人の気持ちに合わせた入浴時間、常食のほか刻み食、ミキサー食、やわらか食、粥など個々に合わせたケアを提供している
③	認知症の方は生活歴や日々の表情や言動から要望を察し介護に繋げている
④	気持ちや体調の変化に対してケア記録に記録し、共有出来た
⑤	ケア記録の記録から必要なケアを対応出来ている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	全員の10個以上の以前の暮らし方把握が出来ていない
③④⑤	新しい利用者の要望をすぐに共有することが難しい

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
加齢による身体機能の低下や認知症の進行により今までできていたことが出来なくなっても、本人の能力に合わせ、今までの生活習慣を継続できるように支援していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日（19：00～19：05）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	2人	0人	13人

前回の改善計画	事業所が直接関わっていない時間に、本人がどのように暮らしているかがわかる部屋の様子や本人・家族からの話があった時は記録していく
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時に家族から、高齢者住宅ぼろか入居者は住宅内の廊下で顔を合わせた時や家族、住宅管理者からの情報で暮らしの様子がわかり記録で共有している。独居の人の中には様子を理解するのが難しい方もいる。また、職員によってはあまりできていないと感じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	9	1	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	8	4	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	5	5	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	9	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①入浴介助や訪問介護に入った時にマンツーマンで本人から話を聞きケア記録で共有できた。本人や家族からの情報を送迎時に聞けたときは記録し共有している</p> <p>②町内会や地域の集いに参加できるよう支援している方もいる。民生委員や町内と事業所として関わっている</p> <p>③通いではない日も訪問したり、高齢者住宅ぼろか入居者を見かけた時に声掛けをした。</p> <p>④有償ボランティア、手話の会とも、手話通訳士、民生委員、日常生活支援制度の支援員、配食サービスなどと協力し、生活を支える支援をしている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>②地域での関わりなどの把握がなかなかできない。</p> <p>③他の方からの情報や本人から聞いている方もいるが、認知症で聞き取れない方や独居で不明な方もいる。</p> <p>④民生委員とのつながりががないのでわからない。民生委員や地域資源を把握できていない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所が直接関わっていない時間に、本人がどのように暮らしているかがわかる部屋の様子や本人・家族からの話があった時は記録していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (19:05~19:15)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	4人	1人	13人

前回の改善計画	体調、精神面での変化や出来なくなっている事などは記録されているが、良い事への変化に対する記録が少ないため良い変化についても記録する
前回の改善計画に対する取組み結果	高齢のため身体機能については良いことへの変化自体が少なく記録の機会が少なかったが、外出や楽しんでいた事の記録はされ、共有している。ただ、職員によってはできていない職員もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく でき ている	なん か でき ている	あま り でき てい ない	ほと んど でき てい ない	合計(総人 数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	9	2	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	6	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	7	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	5	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①腹話術、朗読などボランティアさんの定期的な訪問がある。手話通訳士、手話の会とも、民生委員、日常生活自立支援制度の支援員、配食サービスなど連携しながら支援している。</p> <p>②本人や家族のニーズに合わせて送迎時間など柔軟に支援している</p> <p>③その日の状況やニーズに合わせて職員間で相談しながら支援が出来た。いつもと違う様子がある時は細かく記録し共有している。外出した時の記録がされている</p> <p>④臨時訪問や通い、泊まりを柔軟に支援している。新規利用者が通いの中で徐々に落ち着いて利用できるようになり柔軟な支援が出来ていると感じる。退院後の利用方法を状況に合わせて追加したりしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③良い変化や出来事について記録をしていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人が楽しんで取りくめている事の記録をし、通いでのごし方に反映させる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (19:15～19:30)

6. 連携・協働

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	3人	4人	3人	13人

前回の改善計画
高齢者や地域の方に来てもらえるような認知症サポーター養成講座や介護相談会の企画を立てる

前回の改善計画に対する取組み結果
2016年11月に認知症サポーター養成講座と見学を実施。介護相談はなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	2	1	4	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	0	3	6	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	4	1	4	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	8	2	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①サービス担当者会議で目標の更新など細かな内容までできた
②地域包括支援センターや札幌市主催の地域連絡会、ケアマネ能力向上研修、主任ケアマネ事例検討会などに参加している
③町内会のお祭りに参加した。児童会館の駅伝大会の応援をしている。認知症サポーター養成講座を行った。AED学習会に地域の消防団が協力してくれている。こども110番の家、防犯パトロールなどに取り組んでいる
④上野幌西小学校の子どもたちが遊びに来てくれる

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①②③個人としては出来ていないが事業所としては出来ている。
②自治体や地域包括支援センターとの会議には参加出来ていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
高齢者や地域の方に来てもらえるような企画を考える

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (19:30~19:45)

7. 運営

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	1人	2人	13人

前回の改善計画
事業所の活動や取組みについて、より良い支援の提供、業務改善となる様な意見や提案が出来る

前回の改善計画に対する取組み結果
職員会議の中で意見を出し合い、改善できている。なかには発言のできない職員もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	5	3	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	7	0	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	3	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	6	3	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①積極的に意見を言えている。不安な事や疑問は確認し、解決している。
②家族から苦情、要望があれば可能な限り対応している。その都度、職員会議で共有し改善している。本人、家族に事業所満足度調査を実施しケアに反映している
③その都度、職員会議で共有し改善している
④事業所前で地域の転倒した方から助けを求められ救急搬送の手伝いをした。ケアセンター全体で夏祭りを企画し地域の方に参加頂いた。認知症サポーター統制講座を企画した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③地域からの意見が聞けていない。運営推進会議に参加してことがない
④地域に向けた事業所の活動への参加ができていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
事業所の活動や取組みについて、より良い支援の提供、業務改善となる様な意見や提案が出来る

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (19:45~19:55)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	4人	3人	0人	13人

前回の改善計画	職場内外の研修に1人1回は参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の職員会議の中で学習出来ており、それ以外にもAED、感染、窒息時対応、腰痛等の学習を法人内で行っている。外部研修にも参加している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	4	1	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	2	2	13
③	地域連絡会に参加していますか	3	2	0	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①職場内研修では年間計画を立て研修を行っている。外部研修は苦情解決1名、管理運営・ケアマネジメント1名、食べる支援1名、水害・土砂災害への備え1名、高齢者虐待防止2名、ケアマネ能力向上1名、道民医連小規模多機能・看護小規模多機能・グループホーム合同研修会2名参加している。外部研修の内容を職員会議の中で共有出来ている。 ②事業所内で事例のまとめをしている。年に1度かりふ学会を実施している。育成面接や個別研修計画を立て実施している ③事業所として参加出来ている ④事故後の対応を職員会議の中で話し合い改善策を話し合っている。法人内にリスクマネージメント委員会があり、事故・ヒヤリハット・苦情について必要な部分の共有をしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①外部研修に行けている職員と行けていない職員がいる ③地域連絡会に参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事故になる前に事前に危険を察知し発生を予防できるよう対応する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年10月4日 (19:55~20:05)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松田、佐藤、春木、原田、山下、吉川、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	8人	1人	0人	13人

前回の改善計画	排泄介助時のプライバシーを尊重した介護方法について考える
前回の改善計画に対する取組み結果	排泄介助など恥ずかしいと思われるケアは小声で話すようにしている。パット、リベリパツを頻繁に使う方はトイレ内の見えない所に保管している。しかし、他の職員が大きな声でトイレの声掛けをしている時に注意できない。パットの持ち運びが周りで見えてしまう状況もある

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	2	0	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	9	3	1	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	2	3	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②職員会議の中で学習し再確認した。以前同意書をもらい身体拘束をしている方がいたが、ひも解きシートを利用し、どうして帰りたいのか本人の気持ちを考え、ケア方法を話し合い身体拘束を終了した ③プライバシーを守り安全面も考慮した介護をしている。浴室ではタオルで隠してもらっている ④日常生活支援事業の活用をしている ⑤個人ファイルは鍵のついている棚にしまっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④現在は成年後見制度を利用している方はいない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
身体拘束、虐待、プライバシー保護について定期的に学習していく	